

# 会報

全員積極参加でロータリーを楽しもう!



2013.01.16. 第1043回例会 No.23-25 2013.01.23発行

〔委員会報告〕

司会 SAA・親睦委員会 片山 哲也

点鐘 会長 澄川 昇

ロータリーソング「それでこそロータリー」  
ソングリーダー 吉沢 洋景

お客様紹介 会長 澄川 昇  
NPO 法人 TOMO 畑 洋子様

会務報告 会長 澄川 昇

・本日は会務報告事項は特段ございませんが、新年にあたり、多摩商工会議所賀詞交歓会へ出席してまいりました。本日は多摩青年会議所賀詞交歓会へ出席の予定です。



幹事 荒瀧 義機

### 幹事報告

回覧のご案内

・ガバナー月信1月号、ハイライトよねやま、ふくしだより1月号、多摩市街美化キャンペーンについて回覧します。

次年度会務報告 会長以外 萩生田政由

・本日例会修了後、第1回被選理事会をクラブ事務局に於いて開催致しますので、次年度理事役員はご出席下さい。主なる議題はクラブ委員会組織の人事です。



出席報告 出席奨励委員会 吉沢 洋景

会員総数	34名
出席義務者数	24名
出席義務免除者	10名
出席者数 出席義務者	20名
出席義務免除者	7名
計	27名

出席率 27/31 = 87.10%

第1041回例会(12/19)訂正出席率 78.13%

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 山田 文夫

荒瀧 義機 畑 洋子様ようこそいらっしゃいました。卓話済みです。

よろしくお願ひ致します。

大松 誠二 畑様 卓話をよろしくお願ひします。

遠藤 二郎 畑様 ようこそ 卓話よろしくお願ひ致します。

入沢 修自 お世話になります!

萩生田政由 畑洋子様 本日の卓話楽しみにしています。

伊藤 英也 畑様 卓話よろしくお願ひ致します。

伊澤ケイ子 大変な雪でしたね。

菊池 敏 まだまだ雪が凍っていて大変ですネ!

宮本 誠 家内の展覧会に来ていただいた皆様ありがとうございました。

中谷 紘子 寒い日が続いております 風邪など引きませぬように。

齋藤 誠壽 畑 様 卓話よろしくお願ひ致します。

関岡 俊二 畑様 卓話楽しみにしています。

津守 弘範 畑さん 卓話済みです。

本日の合計 ¥18,000 (累計 ¥569,399)

### その他委員会

多摩市街美化キャンペーン 大松 誠二 会員

2月5日・6日・12日・13日の4日間、午後4時~5時の予定で 桜ヶ丘駅、永山駅、多摩センター駅、唐木田駅に於いて、駅前清掃活動が予定されております。

当日は、多摩市環境課の他、各種市民団体からも大勢参加します。吸い殻、空きカン等のごみ拾いが本来の目的ではなく、飽くまでも、ポイ捨てを無くして“美しいまちを創る”啓蒙活動の一環です。まち美化に関心をお持ちの方は是非ご参加ください。

## お知らせ

宮本 誠会員

### ・コンサートのチケット

20日(日)パルテノン大ホールで開催予定の多摩男声合唱団コンサートのチケット2名分を小坂一郎会員の奥様から、無料でご提供がありました。希望者は宮本までお申し出下さい。

## 卓話者紹介

プログラム委員長 齋藤 誠壽

・畑 洋子さんをご紹介致します。東京都世田谷区出身、平成8年多摩市社会福祉協議会にガイドヘルパー登録。平成16年ホームヘルパー2級取得。平成18年NPO法人TOMO(居宅移動支援事業所)登録、現在に至るという経歴の方です。本日は、視覚障害者の移動支援の現場からの声をお聞かせ願いたいと思います。

## 卓話 「視覚障害者の外出同行支援の実際」現場から NPO法人 TOMO (居宅移動支援事業所)



### 畑 洋子様

私は、現在多摩地区(調布市、八王子市、町田市)を中心に視覚障害者の同行援護の活動をしています。同行援護と申しますのは視覚障がい者の外出時の介助をする仕事です。

本日は私の17年間程のガイドヘルパー(同行援護従事者)としての経験をお話し致します。同行援護の内容は視覚障害者の外出時の歩行、買い物、食事、排泄、筆談等の介助をすることです。目の不自由な方への接し方で、ヘルパーが一番注意すべき事柄は障害者に不安を抱かせない気配りです。例えばエスカレーターを利用する場合など、まず、手摺ベルトの在りかを知らせるなどに気を付け、止まったら次に何があるか、その場の状況と次の行動を言葉にして伝えることです。歩行移動の際は障害者の脇に寄り添うようにして、腕をしっかり確保して、目の不自由な方へ不安を抱かせぬ様にします。よく駅のホームと電車の隙間に足を挟まれたとかホームから落ちてしまったと云うニュースを耳にしますが、これは、ヘルパーが利用者さんの足元をよく見ないままガイドした結果起る事故であり、明らかにヘルパーの不注意が原因と云えます。高田馬場駅の近くには、日本点字図書館、東京都盲人福祉協会、日本盲人福祉協会などがあり、多くの目の不自由な方がこの駅を利用されるので、今年の1月か2月には、可動式のホーム柵設置の工事が始まります。可動柵設置の費用は

高田馬場駅の場合、8億円ほど掛るとのことです。当該電鉄会社側では、地方自治体へ助成依頼をしているそうです。私達ヘルパーが気を付けなければならないことの一つに食事介護があります。まず、メニューの説明を詳細に、どこになが配膳されているかも言葉にして伝え、メリハリのある説明と行動が求められます。また病院での問診書の提出時にヘルパーが聞いて書き込むのではなく、守秘義務に配慮して、病院側へ直接伝えてもらう様にお願いしています。盲人の持つ白杖は目の不自由な事を周囲の人々へ周知させる方法であり、持っている人が困っている様子を見た時は声を掛けるよう、心がけて頂きたいと思います。本日お招き頂きました齋藤誠壽さんは日常あまり白杖をご利用にならない様ですが、万一事故に遭った場合、白杖を所持していない場合は保険金が出ないことがあるとも聞いたことがありますので、くれぐれご注意頂きたいと思います。多摩市のヘルパー利用者の平均年齢層は70歳位で高齢化が進んでいます。特に多摩市内は段差が多く、階段、エレベーター、エスカレーター等盲人にとっては危険個所がいっぱいです。

最後に健常者へ注意して頂きたいことを挙げますと、音声付き横断歩道の場合など目の不自由な方にとっては、音声発生釦の在りかが分かりませんので居合わせた場合は釦の場所へ誘導するなり、押してあげるなりの心配りが望まれます。ベビーカーや自転車を利用する場合とか、特にキャリーバックの利用時には目の不自由な方への配慮を充分して頂きたいと思います。その外、携帯電話を使いながらの歩行で急に立ち止まったりすると、その後につづく目の不自由な人にとっては大変危険です。幼児の飛び出し等には親などの同伴者が細心の注意をはらって頂きたいと考えます。

本日は私の17年間の経験から、お話し致しましたが、この仕事は経験の多、少では無く、個々の利用者に合致した介助が一番大切なことだと考えております。

## 質問コーナー

Q:視覚障害者移動支援従事者の資格取得方法は?

A:視覚障害者移動支援従事者養成研修機関、社会福祉協議会等に於ける従事者研修を修了した者で、個人宅での実務講習、デイサービスの実務講習を各2日間終了した者(修了のみでは取得出来ない場合もあります)

Q:従事資格者の数は?

A:凡そ、社会福祉協議会に20名、都に100名位が在席と聞きます、

Q:利用者の年齢制限は?

A:18才以上で、上限なし。車いす利用者もOKです。

Q:災害時の視覚障害者への対応部署は?

A:多摩市視覚障害者福祉協議会の担当分野かと考えます。その外、「永山ネットワーク」でも精力的に活動しています。3・11災害以後の防災訓練時には視覚障害者への自治体対応も真剣に検討される様になって来た模様です。

## お礼と点鐘

会長 澄川 昇

(今週の担当:遠藤 二郎)